

平成23年度 事業報告書

平成24年4月30日

特定非営利活動法人メックス

代表理事 鈴木壽

1 事業の成果

法人設立7年目の2011（平成23）年度は、正規会員賛助会員数を24名と前年と同様である。

今年度は、東日本大震災の復旧復興のための「災害救援活動」が主な活動内容となった。主に福島県南相馬市で活動をし、今年度当初より震災後3ヶ月間の「緊急期」、その後6ヶ月間までの「復旧期」、それ以降を「復興期」と分け、それぞれの時点で状況に合わせて必要な活動を行った。

また、この活動では代表理事の鈴木壽および震災後雇用した震災離職者の坂本の2名が南相馬市に移り住んで事業を行った。

この際、他の分野の「保健、医療または福祉の増進を図る活動」「学術、文化、芸術またはスポーツの振興をはかる活動」で培った経験や形成された取引先と供に、避難所や仮設住宅での健康運動指導や保育園等で幼児の運動指導等を行ったが、これも災害救援活動として行った。

「国際協力の活動」は、活動は上記の災害救援活動のなかで多くの外国人記者等に情報を提供や取材コーディネイト等を行ったが、これも災害救援活動として行った。

また、会員の募集と、サポートするボランティア・スタッフの確保を計った。

2 事業の実施に関する事項（平成24年4月1日～平成24年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲 人数		支出額（千円）
災害時における 救助ボランティア事業	日本財団 ROAD 1 健康 運動指導事業	通年	主に福島 県南相馬 市	20名	主に東日 本大震災 被災者	1000名	1000
災害時における 救助ボランティア事業	日本財団 ROAD 2 物資 提供事業	通年	同上	20名	主に南相 馬市の避 難所や仮 設住宅に 在居する 震災被災 者	1000名	1000
災害時における 救助ボランティア事業	東日本大震災復 旧復興事業	通年	同上	100名	主に南相 馬市の津 波被災地 に住居を 持つ震災 被災者	500名	3343
災害時における 救助ボランティア事業	東日本大震災 健康運動事業	通年	同上	450名	主に南相 馬市の避 難所や仮 設住宅に 在居する 震災被災 者	4000名	3756

平成23年度

特定非営利活動に係る事業

会計 財産目録

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人メックス

単位：円

科 目	数量	金額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金 現金手許預かり		1022853		
預金		745		
過払い金		3255		
流動資産合計			1026853	
2 固定資産				
敷金		0		
器具・備品		0		
車両		0		
電話加入権		0		
固定資産合計			0	
資産合計				1026853
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金		0		
流動負債合計			0	
2 固定負債				
長期借入金		3059240		
固定負債合計			3059240	
負債合計				3059240
正味財産				-2032387

（備考）

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 □の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。

平成23年度

特定非営利活動に係る事業

会計 貸借対照表

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人メックス

単位：円

科 目	数量	金額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金 現金手許預かり		1022853		
預金		745		
過払い金		3255		
流動資産合計			1026853	
2 固定資産				
敷金		0		
器具・備品		0		
車両		0		
電話加入権		0		
固定資産合計			0	
資産合計				1026853
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金		0		
流動負債合計			0	
2 固定負債				
長期借入金		3059240		
固定負債合計			3059240	
負債合計				3059240
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産			160000	
当期正味財産増加額（減少額）			866853	
正味財産合計				1026853

（備考）

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 □の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。

平成23年度

特定非営利活動に係る事業

会計 収支計算書

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人メックス

単位：円

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 会費、入会金収入			
正会員会費（14名分）	140000		
賛助会員会費（10名分）	100000	240000	
2 事業収入			
災害時における救助ボランティア事業	775918	775918	
3 補助金等収入	4670000	4670000	
4 寄付金収入	2136956	2136956	
5 借入金収入	2639240	2639240	
6 過払い金(NTTコミュニケーション)	3255	3255	
7 その他の事業からの繰入金収入	0	0	
当期収入合計（A）			10465369
前期繰越収支差額			150000
収入合計（B）			10615369
II 支出の部			
1 事業費			
災害時における救助ボランティア事業 Road1	1000372		
災害時における救助ボランティア事業 Road2	1000062		
災害時における救助ボランティア事業 緊急救援事業	3343447		
災害時における救助ボランティア事業 運動事業	3756356	9100237	
2 管理費			
福利厚生費	142027		
旅費交通費	17255		
本部 水道光熱費	3040		
備品	115879		
本部 消耗品費	8563		
車両登録料（軽自動車3台）	82260		
賃料費（吉川本部）	120000	489024	
3 過払い金			
過払い金	3255	3255	
4 固定資産取得費			
器具・備品購入支出	0	0	
5 借入金返済			
借入金返済	0	0	
当期支出合計（C）			9592516
当期収支差額（A）－（C）			872853
次期繰越収支差額（B）－（C）			1022853

（備考）

- 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。
- その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る会計収支計算書について、その他の事業から特定非営利活動に係る事業会計への繰り入れが明らかになるような科目を追加し、経理すること。